

県立伊奈学園中学校令和3年度使用教科用図書採択理由について

1 採択理由

県の教科用図書選定審議会で作成された調査資料並びに伊奈学園中学校で作成された調査研究結果及び評価一覧を参考として教科用図書の調査研究を行った。

その上で、新しい時代に必要となる資質・能力を伸ばすために、「主体的・対話的で深い学び」や「カリキュラム・マネジメント」の実現を目指した新学習指導要領を踏まえ、中高一貫校である伊奈学園中学校の特色や意欲的に学習に取り組む生徒の実態等に照らし、最も適切であると総合的に判断した。

2 採択に至った経緯

(1) 教科用図書の調査研究

ア 教育長及び委員は、5月に教科用図書の送付を受け、採択までの間、継続的に教科用図書の内容について調査研究を行った。

この間、6月及び7月には、教育委員会事務局の指導主事を交えて、学習指導要領の改訂や教科用図書の特徴について確認を行い、理解を深めた。

イ 教育委員会事務局は、埼玉県教科用図書選定審議会の答申を経て、全ての教科用図書について、その特徴などについて調査研究し、まとめた資料を作成し、伊奈学園中学校などに送付した。

ウ 伊奈学園中学校において、学校の教育方針・教育目標の視点を踏まえ、全ての教科用図書を対象に調査研究を行い、調査研究結果等を作成した。

(2) 学校の特色や生徒の実態の確認

教育長及び委員は学校訪問を行い、授業の見学や校長等との意見交換を通して、学校の特色や生徒の実態、保護者が学校に寄せる期待等について把握した。

(3) 教育委員会における協議

8月11日の教育委員会においては、学校訪問の結果や教科用図書の調査研究の結果等を踏まえて意見交換を行った。その結果、教育長及び委員間で伊奈学園中学校の実態を理解していることや教科書の調査研究が十分行われていることが確認された。また、新学習指導要領を踏まえ、伊奈学園中学校で使うのにどのような教科書が良いのかという観点から調査研究が行われてきたことも確認された。

これらを踏まえて、投票により採択案をまとめることになり、投票の結果、採択案がまとまった。

(4) 教育委員会における審議

8月26日の教育委員会において、8月11日の教育委員会で取りまとめられた採択案を基に審議が行われ、教育長及び委員の全員一致で採択された。

※ 採択に関する教育委員会の詳細は、以下を参照してください。

8月11日開催 埼玉県教育委員会の詳細

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/e2201/documents/1888020811.pdf>)

8月26日開催 埼玉県教育委員会の詳細

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/e2201/documents/1889020826.pdf>)